

記入例

(第1面)

産業廃棄物処理業の事業範囲変更許可申請書

平成 年 月 日

熊本市長 (宛)

申請者 〒860-86xx

住所 熊本市手取本町○番△号

氏名 (株)熊本市役商店

代表取締役 熊本 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 096-328-0000

産業廃棄物収集運搬業
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条の2第1項の規定により、~~産業廃棄物処分業~~

の事業範囲の変更の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

許可の年月日及び許可番号	平成〇〇年△△月××日 第810□□□□□号
収集運搬業・処分業の区分	収集運搬業
許可に係る事業の範囲(収集運搬業にあつては、取り扱う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)及び積替え又は保管を行うかどうか、処分業にあつては、処分方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類(当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)を記載すること。)	汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、がれき類 以上、(積替保管を除く)
変更の内容	事業範囲の変更(金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずの追加、「自動車等破砕物を除く」)
変更理由	事業の拡大
変更に係る事業の用に供する施設の種類の種類、数量、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号(産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限る。)	事業範囲に、廃プラスチック、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずが含まれる場合、必ず有無を記入してください。(運ぶ計画がなければ、「自動車等破砕物を除く」と書いてください。)
変更に係る事業の用に供する施設の処理方式、構造及び設備の概要	
※ 事務処理欄	

現在の許可内容を記入

事業範囲に、廃プラスチック、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずが含まれる場合、必ず有無を記入してください。(運ぶ計画がなければ、「自動車等破砕物を除く」と書いてください。)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者がるとき)

発行済株式の 総数	240,000 株		出資の額	24億円
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数又は出資 の金額	本	籍
		割合	住	所
くまもとけんせつ (株)熊本建設		120,000株	熊本県熊本市水前寺×××	
		50%		
くまもと たろう 熊本 太郎	昭和×年×月×日	60,000株	熊本県熊本市貢町〇〇番の〇	
		25%		

令第6条の10に規定する使用人(申請者に当該使用人がある場合)

(ふりがな) 氏名	生年月日	本	籍
	役職名・呼称	住	所

備考

- 1 ※欄は記入しないこと。
- 2 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者をすべて記載することとし、記載しきれないときは、この株式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 3 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄